



三光幼稚園だより

2月号

http://sanko-kg.minato-tky.ed.jp

ブログ: http://sanko-kg.minato-tky.ed.jp/blog

公式 X: https://mobile.twitter.com/sankokg



令和6年1月31日
港区立三光幼稚園
園長 藤井 未知江

心の成長

園長 藤井 未知江

まもなく節分です。季節の分かれ目である節分は、昔は二十四節気の「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日として、年に4回ありました。

しかし昨今では、ほぼ、立春の前日だけをさすようになりました。旧暦では「立春」は1年の始まりと考えられ、大切にされていたようです。

園では節分に向け、子どもたちは自分の中の退治したい「〇〇鬼」を考え、学年ごとに鬼の面を作りました。子どもたちが退治したいと考えるのは、どのような鬼なのでしょう。子どもたち自身が自分を振り返り、「怒りんぼ鬼や泣き虫鬼を退治したい」など、克服したいことを考えることは、自分自身を客観視する良い機会となり、目には見えない心の大きな成長につながります。

2月のこの時期は、ご家庭でも進学や進級について話題こしたり、準備をしたりする中で、お子さんの成長を感じる機会がたくさんあると思います。園では年長組から年中組へ、当番活動や誕生会の司会などの引継ぎをします。年少組も、体験入園に来る自分より一つ小さい友達に、優しくいろいろなことを教えてあげようとする姿が見られます。そのような中で、もうすぐ一つ大きくなることへの自覚と期待感がさらに膨らんでいくことでしょう。

今年度の残り少ない貴重な日々ですが、一人ひとりの子どもたちの成長に目を向け、共感し喜び合いながら、次への準備期間として大切に過ごしてまいります。

✿ 教育目標 ✿

じょうぶで元気な子
豊かな心をもつ子
自ら考えて行動する子



一緒にダンスを楽し
む年少組と年中組



竹馬に挑戦する年長組と
自分が考えた鬼をつくる
年少組

3歳児たんぽぽ組

- 身の回りのことを自分でしようとし、自分でできた喜びを感じる。
- 自分の思いを言葉や動きで表しながら、気に入った遊びや友達と一緒に遊ぶことを繰り返し楽しむ。
- 学級のみんなで鬼遊びやフルーツバスケットなど簡単なルールのある遊びを楽しむ。



4歳児ちゅうりっぷ組

- 年長組への憧れをもち、当番活動を引き継いだり、身の回りのことに自分から取り組んだりする喜びを感じる。
- 学級のみんなと一緒に活動する楽しさや心地よさを感じながら自分の力を出そうとする。
- 冬の自然に興味をもち、遊びに取り入れたり、友達と戸外で体を動かして遊んだりする。



5歳児すみれ組

- 園の仕事を年中組に引き継いだり、修了に向けての活動をしたりすることを通して、年長組として自覚をもって生活する。
- 学級のみんなで目的をもって遊びや活動を進める中で、自分の力を発揮したり、互いのよさや違いを認めたりする。
- 身近な冬の自然現象や栽培物に興味をもち、調べたり、試したりして発見を楽しむ。



2月の保育のねらい